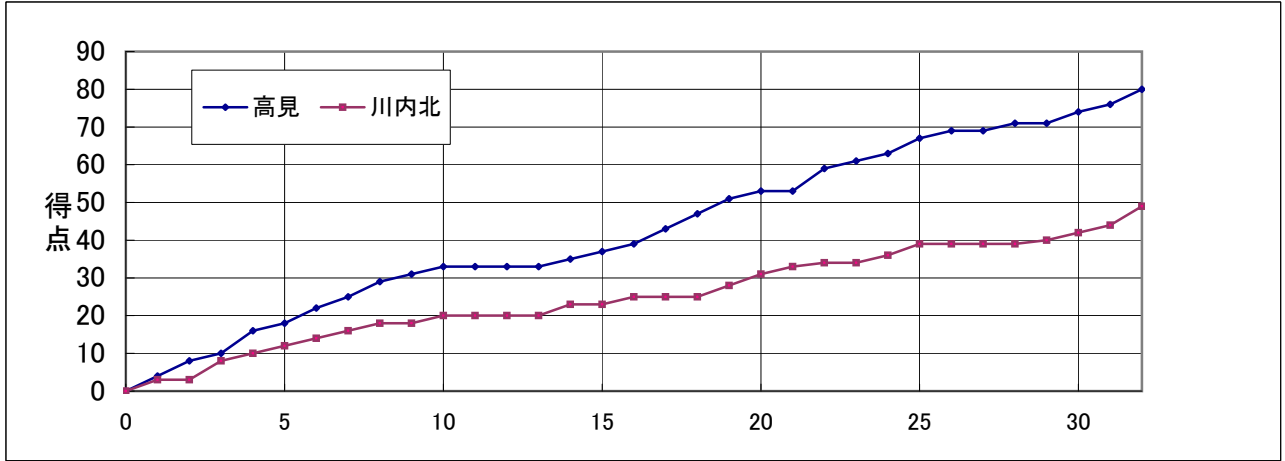


大会名	平成21年度 第30回全九州中学生 バスケットボール春季選手権大会	C5	14:50	女子2回戦
		高見 80 (福岡1位) ○		49 川内北 (鹿児島1位) ●
期日	2010年(平成22年)3月13日(土)			
会場	コンパルホール			

主審 阿部 充

副審 佐伯 宏美



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
—	31:10	—	—

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
10:26 14:38	21:14 26:46 30:21	—	—

高見

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 高橋 幸奈	8	0	4	0	2
5	水上 千聖	—	—	—	—	—
6	栗原 沙妃女	5	1	1	0	2
7	扇山 里紗	—	—	—	—	—
8	* 荒川 紗笑子	0	0	0	0	4
9	二見 捺央	0	0	0	0	0
10	* 萩尾 千尋	22	0	11	0	0
11	中尾 イダリア	2	0	1	0	0
12	宮本 玲奈	—	—	—	—	—
13	藤井 園子	6	2	0	0	2
14	* 森田 菜奈枝	19	1	8	0	0
15	栗原 奈那恵	—	—	—	—	—
16	* 有田 かな	18	0	9	0	3
17	森 彩乃	0	0	0	0	0
18						
コーチ 山崎 修						
合計		80	4	34	0	13

川内北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 前田 雛子	13	3	2	0	0
5	* 河本 花鈴	4	0	2	0	1
6	* 宇都 愛美子	5	0	2	1	0
7	* 中武 美香	13	2	3	1	3
8	* 瀬口 さやか	2	0	1	0	0
9	吉 永 碧	—	—	—	—	—
10	川路 麻莉菜	0	0	0	0	0
11	養母 脩花	—	—	—	—	—
12	星原 千夏	—	—	—	—	—
13	内倉 文美	—	—	—	—	—
14	天野 智恵	—	—	—	—	—
15	池ノ上 智衿	—	—	—	—	—
16	瀬戸口 由季	—	—	—	—	—
17	阿比留 杏奈	—	—	—	—	—
18	上宮田 悠夏	12	1	4	1	1
コーチ 川原 敏幸						
合計		49	6	14	3	5

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

1Q、#10萩尾のタップを高見がキープ。高見#16有田のナイスドライブから先取点を決める。両チームマンツーマンでタイトに当たるが、高見は身長差を生かして#10萩尾を中心にインサイドで勝負し、川内北は速いパス回しから#4前田、#7中武がミドルを狙う展開。その後高見は#14森田の3P、#16有田のインサイドプレーで引き離し、34-18で終了。

2Q、高見は得点后、オールコートマンツーマンでディフェンスし、インターセプトしたボールを#10萩尾が確実に決める。5分34秒、38-20になり、川内北タイムアウトを取るが、流れを変えられず。1分22秒42-23で2回目のタイムアウトを取るが44-25で終了。

3Q、高見#10萩尾がゴール下を決め、そのままオールコートマンツーマン。川内北は高見の厳しいディフェンスを攻めきれず、高見はカットからの早い攻撃を確実に得点に結びつける。点差が開き、川内北は5分07秒に1回目、2分46秒高見の#13藤井の3Pが決まったところで2回目のタイムアウトを取る。川内北は1-3-1のディフェンスに変え、#8瀬口のパスカットからチャンスを作るもシュートにいかず、逆に外から、高見#13藤井、#14森田に決められ終了。

4Q、高見の勢いは止まらず、川内北はディフェンスの形ができる前に攻め込まれる。ディフェンスリバウンドがとれず、速攻にも追いつかれて思うように攻められない苦しい展開。3分18秒粘るディフェンスで24秒オーバータイムを取るが、アウトサイドシュートが決まらず、逆に高見の#6栗原に3Pを決められ流れに乗れない。残り50秒、川内北#4前田が3Pを決めるが粘りきれず、最後まで足の動き続けた高見が85-49で勝利。

記者	辛島、辛島	(所属)	大分県バスケットボール協会
----	-------	------	---------------